

【別表6】

2 地上デジタル放送受信機の普及状況

1 固定受信機の出荷状況

固定受信機		2008年10月末(累計)	2009年2月末(累計)
	総計	約 4, 216万台	約 4, 803台
	【内訳】		
	地上デジタルテレビ	約 2, 591万台	約 2, 972万台
	デジタルレコーダ	約 712万台	約 767万台
	次世代光ディスクレコーダ	約 120万台	約 205万台
	チューナ	約 55万台	約 60万台
	その他	約 738万台	約 796万台

2 ワンセグ対応携帯電話の出荷状況

ワンセグ対応携帯電話	2008年9月末(累計)	2008年1月末(累計)
	約 4, 289万台	約 5, 083万台

【受信機の普及状況(総務省調査)】

	地上デジタル放送 受信機普及率	アナログ停波の認知度	アナログ停波時期(2011 年)の認知度
2008年3月調査	43.7%	92.2%	64.7%
2008年9月調査	46.9%	—(注)	75.3%
2009年1月調査	49.10%	—(注)	77.80%

(注)9月調査では、アナログが停波することについての設問がないため。

※総務省では、2009年3月にも同様の調査を実施する予定。

【参考】

「デジタル放送推進のための行動計画(第9次)」(2008年12月1日、地上デジタル推進全国会議(注)公表)

1) 普及世帯に関する目標

- ①最終普及目標 2011年4月までに全世帯(約5, 000万世帯)
- ②当面の普及目標
 - 2009年3月末時点において、62%(3, 100万世帯)
 - 2009年6月末時点において、67%(3, 350万世帯)
 - 2009年10月末時点において、72%(3, 600万世帯)
 - 2009年12月末時点において、77%(3, 850万世帯)

2) 普及台数に関する目標

- ①最終普及目標 地上アナログテレビ放送の停止の期限(2011年7月24日)までに1億台
- ②当面の普及目標
 - 2009年3月末時点において、4, 900万台
 - 2009年6月末時点において、5, 400万台
 - 2009年10月末時点において、5, 900万台
 - 2009年12月末時点において、6, 400万台